

日本  
エコシア

## 全国に販売代理店展開

制度対象外で需要拡大に弾み

日本エコシア(東京  
都渋谷区、☎03・37  
80・4070)はニ  
ームの樹木から採取し  
た油を主成分とした植物  
成分100%の害虫関連  
商品として「バイロハ  
シールド」や「同ラット

シールド」「同ペストコ  
ントローラー」「同テイス  
インシエクタント」を食  
品工場や調理施設、小売  
店舗向けに品ぞろえし、  
本格的な代理店展開を進  
めていく意向だ。初年度  
は300の代理店を組織



「バイロハスベストコントロールラー」の  
害虫駆除・忌避・除菌システム

し、10億円規模の売上げ  
を目指す。

食品衛生法の改正にと  
もない、昨年5月末から  
ポジティブリスト制度の  
導入がスタートした。ポ  
ジティブリストでは農薬  
等798品目について、  
食品成分に係る規格(残  
留基準)が定められてい  
る。こうした背景から、  
食品産業ではより厳格な  
殺剤等の運用が求められる。

ているだけに、「ニーム  
オイル」がポジティブリ  
スト制度の対象外となっ  
たことでの利用メリット  
は大きい。

主成分となる「ニーム  
オイル」は、東南アジア  
から中近東に自生するイ  
ンドセンダムといわれる  
樹木「ニーム」の葉から  
採取した油。インドでは、  
ニームの葉から煎じた茶  
が飲まれているほどで、  
人体への安全は広く認め  
られたことから、ポジテ  
ィブリスト制度の対象外  
となったものだ。

逆に「ニーム」の殺虫  
効果はすでに周知のこと  
だが、同社では成分選別  
と独自の配合技術によ  
り、さらに殺虫効果の向  
上を裏現している。エキ  
ブリーでは、1分以内に致  
死する即効性を有してい  
るようだ。

同社では「バイロハ  
スベストコントロール」  
の害虫駆除・忌避・除菌  
システム(専用液剤+専  
用噴霧器)など、「ラシ  
ボ」レンタルシステム  
として新規事業の提案な  
どを積極的に進めてい  
る。